

アセットマネジメント One の運用力や商品開発力が 地方銀行等から高く評価されました

- 国内外の有名業界誌によるランキング発表 -

このたび国内外の業界メディアが発表したランキングにおいて、私たちアセットマネジメントOne株式会社の順位が大きく上がりました。

ひとつは投資信託の業界各社や販売会社の間で幅広く読まれている週刊誌「ニッキン投信情報」が年次で発表する「運用会社ブランド力調査」です。6月5日に発表された今年度の「第11回運用会社ブランド力調査（2017年4月調査）」で当社が銀行総合ランキング1位に選ばれました。「投資信託の窓販金融機関からみた運用会社に対する評価」として主に地方銀行ならびに第二地銀の投票を集計するものです。販売会社の方々に特に運用力や商品開発力などの面で高評価を頂いての結果です。

もうひとつは「Pensions & Investments」誌における運用会社ランキングです。機関投資家を中心に世界で長年購読されている業界誌で、年次で発表する運用資産残高を順位づけするものです。このたび、当社は、機関投資家部門で25位（総合33位）にランクされました。

私たちアセットマネジメントOneは統合当初から「もっと、お客さまのいちばんへ」というキャッチフレーズのもと、お客さまの信頼を得ることをいちばんの目標としています。そのお客さまからの投票で1位に選ばれたこと、また、グローバルな運用資産残高ランキングにおいて世界有数の資産運用会社の中に名前を連ねることができたことは、非常に光栄であると同時に励みとなりました。

これからも、機関投資家のニーズに応える質の高い運用サービスを、個人投資家の皆さまにもご提供する、という私たちならではのサービスを続け、お客さまに今後も選んでいただける資産運用会社となるよう努力していきます。

以上

<投資信託のリスクとお客さまにご負担いただく費用について>

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限 4.104%（税込） ■ 換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。 ■ 信託財産留保額：上限 0.5% ■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用 運用管理費用（信託報酬）：上限 年率 2.6824%（税込）※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。 その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne 株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。※投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となる場合があります。

<投資一任契約にかかるリスクと費用等について>

投資一任契約に基づく運用におきましては、以下のリスク及びお客さまの費用負担が発生致します。

リスクについて

アセットマネジメントOne株式会社の提供する運用は、株式や債券等の値動きのある有価証券等に投資をしますので、市場環境（為替市場を含みます）組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により損失を被る恐れがあります。変動要因としては、有価証券等の価格変動リスク、金利や金融市場の変動リスク、十分な流動性の下で取引が行えない流動性リスク、有価証券等の発行体の信用リスク及びカウンターリスク等の他、外貨建資産に投資している場合には為替変動リスクがあります。このため、ご投資いただく金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。運用においてデリバティブ取引等を利用する場合、当該デリバティブ取引の額が当該デリバティブ取引等について預託すべき保証金等の額を上回る可能性があります。このため、損失が生じるおそれ、元本超過損が生じるおそれ、追加的に保証金等の差し入れが必要となる可能性があります。当該デリバティブ取引の額の当該保証金等に対する比率については、個々の取引内容や条件により異なるため事前に示すことができません。

費用について

投資一任契約にかかる報酬として、一般に、契約資産額に対して予め定めた料率の投資顧問報酬が契約期間に応じてかかります。上記に加え、成功報酬をご負担いただく場合があります。なお、成功報酬については、予め定めた基準等にもとづき実際の運用実績等に応じて投資顧問報酬が変動するほか、お客さまと別途協議により取り決めさせていただくことから、事前に計算方法、上限額等を示すことができません。投資顧問報酬の他に、以下の手数料等が発生致します。

売買委託手数料等

投資一任契約に基づき、有価証券等の売買等を行う場合は、有価証券等の売買委託手数料等をご契約資産でご負担いただく場合があります。

運用報酬等

投資一任契約に基づき、ご契約資産で投資信託等の運用商品へ投資を行う場合は、一般的には、当該運用商品に係る運用会社の運用報酬（成功報酬が設定されている場合は成功報酬を含みます）投資信託等の管理報酬、有価証券等取引に係る手数料、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、法律関係の費用、資産の保管等に要する費用、借入金の利息等を間接的にご負担いただきます。また、投資信託等の運用商品を換金する際に、信託財産留保額や解約手数料がかかる場合があります。これらの投資顧問報酬以外の手数料等は、契約内容・資産残高等により変動し、あらかじめその額が確定していないため、その上限額及び計算方法等を記載することができません。

なお、お客さまにご負担いただくこととなる投資顧問報酬及び投資顧問報酬以外の手数料等の合計額、その上限額及び計算方法は、契約内容・資産残高等により変動し、あらかじめその額が確定していないため、記載することができません。

【ご注意事項】

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。●当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。当資料における内容は作成時点（2017年6月9日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。●投資信託は、1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

商号等 / アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号

加入協会 / 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会